

令和2年度第4回厚木市環境審議会会議録

〔会議主管課〕 環境農政部環境政策課

〔日 時〕 令和2年11月13日（金）10時から11時30分まで

〔場 所〕 本庁舎5階 第2委員会室

〔出席者〕 厚木市環境審議会委員 13人

環境農政部長、循環型社会推進担当部長、環境政策課長、
生活環境課長、環境事業課長、環境施設担当課長、農業政策課長、
農林・鳥獣対策担当課長、都市農業支援担当課長、
環境政策課環境政策係長、生活環境課美化衛生係長、
環境事業課資源循環係長、ほか事務局等4人

1 開会

2 あいさつ（海老澤会長）

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

長い間審議してまいりました、厚木市環境基本計画、地球温暖化対策実行計画、そして一般廃棄物処理基本計画の答申案について、検討するという非常に重要な会議となります。

昨今の国内及び国外の状況を見ると、先月は、菅総理大臣が2050年までの温室効果ガスの実質ゼロを宣言され、アメリカの大統領選挙では、環境政策を重視されるバイデン氏が勝利されるなど、環境への注目が一段高まってきております。そういう中で、新たな基本計画を出すわけで、それぞれの専門的な見地から活発な御意見をいただければと思います。

一般的な世の中の情勢における環境の重要性、厚木市ならではの都市と自然に配慮した基本計画となっていると思います。そういう点も含めて、御意見いただければと思います。

よろしく願いいたします。

3 案件

環境政策課長	案件に入ります前に、本日、案件（1）の厚木市環境基本計画の策定及び案件（2）の地球温暖化対策実行計画の改定につきまして、改定・策定の支援をしていただいている委託業者に同席をさせたいのですが、よろしいでしょうか。 《異議なし》 ありがとうございます。
--------	--

	<p>それでは、次第に従いまして、案件に入らせていただきます。議長につきましては、審議会規則第4条第3項に基づきまして、会長が務めることになっておりますので、海老澤会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、案件（1）「第5次厚木市環境基本計画の答申について」、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>環境政策係主査</p>	<p>《案件1 資料1に基づき、環境政策係主査から説明》</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。 事務局から資料の説明がありましたが、委員の皆様から御意見、御質問等ございましたら、お願いいたします。</p>
<p>A委員</p>	<p>今まで議論を重ねてきた結果を、内容をくみ取り、反映していただいたことに感謝します。 5ページ最後の「化学物質の流入」についてですが、非常に大切なことだと思います。化学物質という表現をそのままにするか、「有害な」という言葉を付けるべきか、皆様の御意見を伺いたいです。 化学物質の中には、自然環境を良くするために使われているものもあるかもしれないと思い、「有害な」という言葉を付け加える意味はあるかと思いました。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。 今の発言について、何か御意見がありましたらお願いいたします。</p>
<p>B委員</p>	<p>何度か答申案を読ませていただきました。事務局の御努力を評価したいと思いますし、このまま答申をして良いと思います。 化学物質の表現に関しましては、私もそのとおりだと思います。全てが有害ということではないと思うので、議論はあると思いますが、有害という表現を入れたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。 有害なという言葉を入れるのが良いかと思いますが、事務局の方でこういう文言にした経緯をお話いただけますか。</p>

環境政策係主査	<p>ありがとうございます。</p> <p>答申案には、審議会での御発言をそのまま持ってきております。御発言時には、化学物質という文言が使われていたため、この文言を使用しましたが、意図としては有害な物質ということだと思いますので、正確を期すために、有害なという表現を加える事には、事務局としても賛成です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>反対意見がないようでしたら、有害なという文言を加えるということにしたいと思います。</p> <p>他に御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。</p>
C委員	<p>低炭素から脱炭素に表現が変わりましたが、今後マスメディア等を利用し、厚木市の姿勢を示すことはあるのでしょうか。</p>
環境政策係主査	<p>マスメディアの利用というのは、ゼロカーボンシティの宣言を視野に入れた御質問かと思います。</p> <p>宣言については、首長が行う形が取られております。計画の中では、長期目標として実質ゼロを入れるという御審議をいただいておりますので、市の計画はそうなりますが、マスメディアを使ってということになると、計画外の調整が出てきます。総合計画の中でどのような文言が使われるのか、ということもありますので、ここでこうしますというようなことは申し上げにくいことを御承知おきいただきたいと思います。</p> <p>ただ、計画上は実質ゼロとなっておりますので、PRを行うことは計画を進める上で必要なこととして、進めていきたいと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他に御意見、御質問がありましたらお願いいたします。</p> <p>4ページ7行目の「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」という表現ですが、全体としてというのは、一般的な表現なのでしょうか。実質ゼロという意味だと思いますが、吸収される分を相殺してゼロにするということを、全体として、という表現で問題ないでしょうか。</p>
環境政策係長	<p>表現につきましては、菅内閣総理大臣の所信表明の中の言葉を使わせていただいております。</p>

環境農政部長	<p>補足いたします。10月26日に首相の所信表明がございました。一部読ませていただきます。「我が国は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする。すなわち、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことをここに宣言いたします」。ということで、所信表明の中で、全体という言葉が使われておりましたので、採用させていただきました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。 他に御意見ございますでしょうか。</p>
A委員	<p>参考資料1の12ページですが、基本目標1、基本施策2の1について、「一人1日当たりの家庭系ごみの排出量」が上向きの矢印になっています。削減目標に対して上向きになったことを表現していることはわかりますが、家庭系ごみの排出量が増えたように見えます。表現を変更した方がわかりやすいのではないのでしょうか。</p>
環境政策係主査	<p>実施計画上の指標としては、排出量と書かせていただいでいて、達成目標なので上向きの矢印にしております。下向きの矢印にするとわかりやすいかもしれませんが、ページ下の凡例では、矢印の意味を説明しておりますので、それに合わなくなってしまいます。</p>
A委員	<p>表現を直したほうが良いように思います。</p>
環境政策係主査	<p>指標の中で、上がった方が良いのか、下がった方が良いのかわかるように表現するということによろしいでしょうか。 見直して、望ましい形にしていきたいと思います。ありがとうございます。</p>
A委員	<p>31ページ表の⑥、「取り組んでいることがある市民の割合」ですが、言葉がわかりにくいと思います。</p>
環境政策係主査	<p>こちらは、取り組んでいることが何かしらある、という意味で使わせていただいております。こちらは総合計画の言葉をそのまま使っておりますので、整合を取るために使用しております。できる限り調整させていただきます。</p>

A委員	<p>32 ページに再生可能エネルギーとして太陽光、小水力、バイオマス等が取り上げられていますが、太陽熱の利用について、効果があるので是非取り入れてほしいと思います。</p> <p>我が家では、1月は、ガスを暖房にも使用しているので 122 m³使っています。しかし、温水装置があるため8月は3 m³のみです。太陽熱の利用はとても効果がありますが、あまり取り上げられておりません。</p> <p>また、スマートライフの普及促進の中に、雨水利用があります。我が家も雨水を貯めてトイレに使っています。下水道使用料は水道料に比例する仕組みですので、雨水を使うことを心苦しく思いますが、そういう家庭もありますので、心苦しく思わない施策があればと思います。</p>
環境政策係主査	<p>太陽熱については、電力変換するよりも熱として利用した方が、効率が良いという話は承知しております。国の施策として温室効果ガスを削減するという中では、電気に先ず手を付けようというところがあります。太陽光パネルを付けることについては、売電ができるという経済的メリットを供与しておりますが、熱についてはそのようなメリットがありません。</p> <p>市でも、家庭につける熱利用の機器について補助を数年行いましたが、設置実績がなく、広がりにくいようです。</p> <p>雨水利用につきましては、下水道使用料は、上水道のメーターに合わせて請求されますので、水道から流れて来る水以外を流して良いのか、どのように判断されるかわかりませんが、雨水の利用を推進していく中で、心苦しく思われてしまうことは、できる限り解決していきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>58 ページ及び 61 ページの普及啓発について、「環境学習動画の再生」や「ホームページのアクセス数」について書かれておりますが、目標値は何を根拠に設定されたのでしょうか。</p>
環境政策係主査	<p>動画の再生数につきましては、市の公式 YouTube チャンネルがありますので、そこでの他の動画の再生数を参考に目標値を設定いたしました。4,000 回という数値も 10 本程度の動画をあげていき、その中で 1 本あたり 400 回再生されれば上出来なのではないかという設定です。</p> <p>ホームページのアクセス数につきましても、実績に基づいて設定しております。環境政策課が公開しているホームページの</p>

<p>会長</p>	<p>中で最もアクセス数が多いものは、補助金関係のページです。そのアクセス数を参考に、これから立ち上げる「あつぎエコスタイル」というホームページに6年間で10,000アクセスというのは、かなり努力しないと達成できない目標であると考えています。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>動画の再生数は、学校教育と連動するとかなり伸びると思いますので、可能性のあるところだと思います。</p> <p>他に何かございますか。</p>
<p>B委員</p>	<p>50ページの「まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進」についてです。今回、免許証の更新のタイミングで、免許証を返納し、自転車の生活を始めました。厚木は山坂が多くあります。「3割近くの子どもが『安心して自転車やまち歩きができるまち』とありますが、高齢者の自転車利用はかなり厳しい状況です。電動自転車を購入すると高い支出が求められます。補助金についてどこかに入れてほしいと考えています。</p>
<p>環境政策係主査</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>高齢者への電動自転車の補助は現状ないと思います。自転車社会を進めていく上で、高齢者の方の自転車利用の促進はまだ掲げていないと思います。新しい視点での御提案になりますので、環境基本計画だけで進めるのではなく、交通マスタープランやまちづくりと併せて進めていく必要があると思います。連動して時間をかけて具現化することが望ましいかと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>子どもという言葉に加えて高齢者という言葉に掲載することはできるのでしょうか。</p> <p>市としては、そこまで掲げられないということでしょうか。</p>
<p>環境政策係主査</p>	<p>そうですね。高齢者の方の自転車利用促進はまだ掲げたことがないかと思います。</p> <p>なるべく外に出ましようという施策は行っておりますが、その中で自転車利用を進めていくというのはないと思います。総合的な高齢者施策と連動して考えていければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何かございますか。</p>

D委員	<p>参考資料1の3ページ「資源循環（プラスチックごみ、食品ロス）」について、以前、ごみの有料化を行うというお話があったと思いますので、今後、考えていただきたいという意見です。</p> <p>厚木市は、今後高齢化が進んでいくと思いますが、有料化を考える際に、紙おむつの量が多くなっておりまして、高齢者の負担がないように御検討いただければと思います。</p>
循環型社会推進担当部長	<p>ごみの有料化については、一般廃棄物処理基本計画の中での議論となるかと思いますが、参考資料3、45ページの真ん中に、紙おむつの資源化の検討について書かせていただいております。今年度、市内でどの程度使われているのか調査も進めております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、他に意見がないようでしたら、次に、案件（2）「厚木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の答申について」事務局から説明をお願いします。</p>
環境政策係主査	<p>《案件2 資料2に基づき、環境政策課主査から説明》</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事務局から資料の説明がありましたが、答申書の内容等について委員の皆様から御意見、御質問等がございましたら、お願いいたします。</p> <p>温室効果ガスの削減がメインになっていると思います。</p> <p>環境基本計画には、新型コロナウイルスについて配慮するという文言がありましたが、地球温暖化対策にも何かしら影響があると思います。例えば、再生可能エネルギーの利用率が増えたという新聞記事を見かけました。</p> <p>すぐに反映できるわけではないと思いますが、新型コロナウイルスと地球温暖化対策の関連は出てくるのでしょうか。</p>
環境政策係主査	<p>ありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルスについての御意見は、環境基本計画の検討の段階でいただいたという認識でしたので、そちらの答申に入れさせていただきましたが、地球温暖化対策実行計画についても新型コロナウイルスの影響を意識した作りとして問題なけ</p>

	<p>れば、追記をすることも可能です。</p> <p>地球温暖化対策に新型コロナウイルスがどのような影響を与えるかという御質問ですが、働き方が変わってきている点があります。緊急事態宣言の際には、企業が動いていないため電力消費量が大きく下がっていたという話を伺いましたが、その後は通常と変わらない電力消費量になっていると思います。</p> <p>全体として分析することは難しいですが、換気が大切だと言われていますので、この冬には窓を開けた上での空調使用が必要になると思います。そうすると、電力消費量はこれまで以上に上がることが予想されます。空調は、エネルギーをととても消費しますので、オフィスや家庭で影響があると思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>長期的にどうなるかわからない状況だと思いますが、ガス会社で把握されていることはありますでしょうか。</p>
<p>C委員</p>	<p>今現在は、市内のガスの消費は元に戻っておりますが、ホテルの消費のみ戻っておりません。ホテル業界は半分に満たず、飲食店や製造業は戻っております。家庭用に関しては、ガス機器の効率が上がっておりますので、巣籠りをしたからと言って増えているわけではありませんでした。</p> <p>今後、家庭にいる時間が増えるため、消費が増加するのではと言われておりますが、そこまでの影響はないかと思っております。</p> <p>飲食店に関しては、GoToEat などを行っており、客足が戻りつつあるので、コロナの影響はガスの消費にはあまり関係がないように思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>電力はいかがでしょうか。</p>
<p>E委員</p>	<p>夏の電力需給に関して4月から9月の統計を確認しております。4月は、今までとあまり変わらず、5月、6月は、緊急事態宣言がありましたので、需給はだいぶ落ちました。しかし、工場などの企業の活動は止まっても、家庭でかなり電気を使われていたので、さほどの落ち込みはありませんでした。</p> <p>この夏は、気温が高く、7月8月の電力受給は上がりました。学校が夏に授業を行っていたことも影響していたと思いますので、コロナの影響が多少は出ていると思います。</p>

<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>予測できない面もありますので、答申書に追記する必要はないと思いますが、今後の検討事項になると思い、質問させていただきました。</p> <p>他に御意見、御質問はありますでしょうか。</p>
<p>F 委員</p>	<p>参考資料 2 の 42 ページに、「公共交通の利便性の向上」が書かれておりますが、森の里は駅から離れており、8月のまちづくり委員会では、空き家問題について話し合いをいたしました。その際には、交通が不便であるという意見が出ました。バスを経由すると本厚木駅まで朝は 40 分がかかり、通学や通勤には遠いと感じてしまいます。愛甲石田駅に行くためにも、246 号線に出る信号が曲がりにくく、時間がかかってしまいます。</p> <p>月曜日からは、バスの本数も減り、土日は 1 時間に 1 本しか出なくなっていました。高齢者率は 48.1% となり、運転免許証を返納される方も増えている中で、バスが 1 時間に 1 本しかない、出かけることが億劫になってしまい、町の中だけの生活になってしまうことを懸念しております。</p> <p>30 年前に家を購入した際には、モノレールが走るとパンフレットに記載されておりましたが、その話はどこに行ってしまったのかわかりませんが、交通の便が良くなるはずだったのに不便になってしまったという声も上がっています。不便だと、町から出て行ってしまい、空き家が増えてしまいます。国勢調査を行いました、一人暮らしや二人暮らしが増えてしまっています。</p> <p>交通の利便性向上について、考えなければならぬと思います。</p>
<p>環境政策係主査</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>地球温暖化だけの話ではなく、まちづくりという広い視点での御意見をいただきました。</p> <p>先程いただきました高齢者の自転車利用の促進の話もありますので、併せて総合的に検討させていただきたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>大学のバスの本数も来週から減らされてしまうようです。公共交通の利便性の向上としっかり書かれておりますので、バス会社はそれなりの利益を追求しなければならないと思いますが、市の方で少し調整していただけるとありがたいと思います。</p>

B委員	<p>他に何かございますか。</p> <p>自動車の保有台数について、厚木市のハイブリッド車や電気自動車などの省エネの車両の比率はどのようになっていますか。</p>
環境政策係主査	<p>統計データで厚木市の自動車保有台数が出ているはずですが、電気自動車とハイブリッド車の内訳まではデータがないと思います。そこまでは把握しきれておりません。</p>
B委員	<p>2050年という数字がありますが、ガソリン車がゼロという方向性が世界的に出ていますので、行政として考えることが、今必要なのではないかと思います。</p>
環境政策係主査	<p>電気自動車のみでなくハイブリッド車の促進も進めるべきだという御意見をいただいております。電気自動車の普及促進という項目をあげさせていただいておりますが、普及啓発事業を行う中でハイブリッド車の推進も行っていきたいと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>その他、案件（2）について何かございますでしょうか。</p> <p>他にないようでしたら、案件（3）「厚木市一般廃棄物処理基本計画の答申について」、事務局から説明をお願いします。</p> <p>《案件3 資料3に基づき、資源循環係長及び美化衛生係副主幹から説明》</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事務局から資料の説明がありましたが、答申書の内容等について委員の皆様から御意見、御質問等がございましたら、お願いいたします。</p>
B委員	<p>ごみ処理基本計画についての答申案の4番目に「環境教育・環境学習の充実について」、子どもと書いてありますが、現在の少子化の状況でどれだけ親との間に会話があるのかと疑問です。実際に、集積所のごみ出しのモラルの低さは目につきます。</p> <p>子どもだけでなく、中堅から高齢者のごみに対する意識が低いと感じます。広報などで啓発を行っても、高齢者には文字を読まない方も多くいます。文字で書くだけでなく、例えばグラ</p>

<p>資源循環係長</p>	<p>ンドゴルフ場に多くの高齢者の方がいるので、そこで啓発活動をするなどの工夫が必要ではないかと思います。</p> <p>答申案4については、特に子どもの頃からの教育ということです。子どもの時に身についた習慣は、大人になっても覚えていることが多いと思いますので、学校を通じて伝えていくことが必要だと思います。</p> <p>御意見をいただいた高齢者への啓発につきましては、市民協働の計画の推進の中でごみ対策協議会の委員や自治会連絡協議会の環境美化委員の方々に集積所の管理をお願いしております。御提案いただいた内容についても、文字での啓発に加えて検討させていただきます。色々な媒体を通じて、皆様にごみ減量・資源化に取り組んでいただけるよう、ごみの不法投棄がないよう、地域等の連携を検討してまいりたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>答申書の文言に、子どもが見ている親世代のごみの出し方に問題があるようですが、もう少し広く啓発をできるような文言を加えることはできるのでしょうか。</p>
<p>資源循環係長</p>	<p>検討し、可能であれば追加させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何かございますでしょうか。</p>
<p>A委員</p>	<p>プラスチックごみに関して、資料では、環境省が提案しているキャンペーンについて触れております。プラスチックはなくては困る場合もあるため、賢い使い方が重要であるということだと思います。</p> <p>その中で、ワンウェイ容器のようなものはできる限り使わないようにしようということですが、目の前にあるペットボトル飲料について、非常に便利ですが、私が若いころにはなかったため他の物を使っていました。無くしてしまうと困る業界もあると思いますが、できるだけ削減しようというキャンペーンは大切だと思います。そんな中で、環境審議会の机の上にペットボトルがあるのはいかなものかなと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>今後検討していただければと思います。</p>

<p>G委員</p>	<p>今まで3Rという言葉がありましたが、最近、海外では4Rという目標を掲げているところもあるようです。</p> <p>ペットボトルもそうですが、レジ袋も有料化されました。そういうものをなるべく使わないようにしようというきっかけ作りだと思いますが、一歩踏み込んだRefuse、拒否する、遠慮するという意味を含んだ4Rに移っていく雰囲気があると思います。</p> <p>標語も使い方によっては、とても効果的です。Refuseは強い表現かもしれませんが、環境によろしくないものは、なるべく使わないようにするということです。日本は、包装にとっても資材を使います。市民や事業者は、行政から提示された施策や計画を見ると、自主的、主体的ではなく、行政任せなところがあるように思えます。行政から提示される方向は市民や事業者のためになることですから、市民や事業者が自主的、自覚的に活動できるような雰囲気になれば良いと思います。</p> <p>行政と市民、事業者が連携をする、協働で取組をするような仕組みやしなを工夫していくことが重要ではないかと思ます。</p> <p>厚木市だけの問題ではなく、国や都道府縣市町村の問題でもありますし、その中で生活する市民や事業者の意識の問題だろうと思います。行政の努力に任せるのではなく、市民、事業者からも提案をしていく雰囲気のある厚木市になれば良いと思います。</p>
<p>循環型社会推進担当部長</p>	<p>日本は非常に便利になりましたが、便利になると元に戻れないというところもあります。先程のペットボトルもそうですが、お菓子の過剰包装の問題もあります。このような問題は、我々基礎自治体一つがいくら努力をしてもなかなか変えられない部分があると思います。</p> <p>今回の一般廃棄物処理基本計画につきましては、厚木市としてこの6年間で集中的に取り組んでいくことを書かせていただいております。</p> <p>レジ袋の有料化の話もそうですが、レジ袋は減ったけれども、100円均一で販売される袋は増えてしまい、使用される量は変わらないのではないかという議論もございます。</p> <p>我々としましては、色々な部分を大きな目で見ながら、小さな部分で努力しながら、廃棄物をどうしていくか、先ずはこの6年間で取り組んでいくか盛り込ませていただきました。また、次の一般廃棄物処理基本計画につなげていくことを考えて取り</p>

<p>会長</p>	<p>組んでいきたいと思っておりますので、貴重な御意見として賜りたいと思っております。</p> <p>その他、何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>本日審議していただいた3つの計画の答申書につきましては、11月18日に、私から直接市長に提出をいたします。御承知おきいただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、他にないようでしたら、本日予定していた案件はすべて終了いたしましたので、事務局に進行をお返しいたします。</p> <p>本日は、御協力いただきましてありがとうございました。</p>
<p>環境政策課長</p>	<p>海老澤会長、ありがとうございました。</p> <p>只今、会長からお話がありましており、11月18日に答申書を市長にお渡ししていただきます。</p> <p>また、答申書を提出した以降、12月中に庁内の最高決定会議である経営会議に諮る予定でございます。総合計画を頂点とした他の計画との整合につきましても、事務局を中心に図らせていただいております。</p> <p>1月の中旬にはパブリックコメントを実施させていただく予定ですので、御承知おきください。</p> <p>素案につきまして、近日中にお気づきの点がありましたら、事務局に御連絡いただくと幸いです。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次第の4その他についてでございますが、委員の皆様方から、本日の案件にはない部分で、御意見、御質問、連絡事項等、何かございましたら、お願いいたします。</p>
<p>A委員</p>	<p>昨年度、神奈川県自然保護協会と厚木市でさがみ自然フォーラムを開催いたしました。大変多くの方にお越しいただき、神奈川県の中の自然を大切にしようという方々のまとまりを作るいい機会となっております。</p> <p>今年度も、2月11日から15日までamyuあつぎでの開催を予定しておりますので、その際には、また御協力いただくと幸いです。</p>
<p>環境政策課長</p>	<p>ほかに何かございますか。</p>

<p>環境農政部長</p>	<p>今年度につきましては、コロナ禍の関係で、今回まで4回の会議ということで、皆様の貴重な御意見、御審議いただきました、誠にありがとうございました。</p> <p>行政自体、手探りな状態で会議や行事を行っておりますが、十分なコロナ対策をいたしまして、今後の会議にも取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>今回、御審議いただいた内容を、来週、海老澤会長から小林市長に答申していただきます。来年度、第10次の総合計画の中に位置付けられている3つの計画を御審議いただきました。厚木市全体では、52の計画がございます。来年度の第10次の中では、1つ増えまして、53の計画となります。個別計画につきましても26の計画がございますが、一部統合等もございまして、24の事業ということで、来年度厚木市として計画を策定して、進めていく予定でございます。</p> <p>今後につきましても、皆様に御意見、御協力いただきながら進めさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。どうもありがとうございました。</p>
<p>環境政策課長</p>	<p>事務局から一点御連絡をしたいと思います。次回第5回の審議会ですが、パブリックコメントが終了して、その結果をまとめる必要もございまして、来年の2月又は3月を予定しておりますので、御承知おきを願いたします。</p> <p>その他特に無いようでしたら、閉会の御挨拶を池澤職務代理にお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>職務代理</p>	<p>まだまだ新型コロナウイルスが収束しておりませんので、皆様お身体に気を付けてください。</p> <p>本日は、お忙しいところ、貴重な御意見ありがとうございました。</p> <p>これにて終了させていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>環境政策課長</p>	<p>これをもちまして、本日の審議会を終了させていただきます。</p>